

# 新基地建設反対名護共同センター ニュース

## 辺野古埋め立て工事をやめさせ、その財源を国民の暮らしへ

### 雨の中700人余



名護市辺野古の新基地建設反対の「オール沖縄会議」は七日、米軍のキャンペーンシチュワブゲート前で県民大行動を開催し、雨天の中七〇〇人余が参加しました。

稲嶺進共同代表は「少数与党となった国会で、新基地建設を止めれば国民生活のための財源が確保できる。勝つまで絶対に諦めないで力を合わせよう！」と訴えました。

政府は辺野古埋め立てに向け、十一月にはうるま市宮城島から土砂搬出しました。「うるま市島ぐるみ会議」の照屋寛之共同代表は、土砂搬出について「中城港湾までは農道でダンプが優先ではない」と強調しました。「政府にばかにされてはいけない、闘おう！」と呼びかけました。

米兵による少女暴行事件に抗議する県民大会(二十二日、沖縄市民会館)の成功に向け、県女性団体連絡協議会(女団協)の伊良波純子会長は、賛同団体が百団体に迫っていると報告。「思いを一つに沖縄を良くしていく。女性の尊厳を守ることがその第一歩です。」と力を込めて発言しました。

赤嶺政賢衆院議員は前日に参加した沖縄と連帯する山梨での集会で頂いたカンパを伊良波会長に手渡しました。その後、多くの県内平和団体の代表者がマイクを握り、沖縄の不条理に抗議しました。

## 「相次ぐ米兵による女性暴行事件に抗議する県民大会」への全国での連帯行動の呼びかけ by (全国革新懇・安保破棄中央実行委員会)

各団体のみなさまの諸課題でのご奮闘に敬意を表します。

沖縄では、12月22日(日)に沖縄市民会館で、「相次ぐ米兵による女性暴行事件に抗議する県民大会」が開かれます。

主催は、沖縄県女性団体連絡協議会(女団協、21団体)を中心に、賛同する48団体を含めた実行委員会の主催で行なわれます。大会には、県議会議会与党4会派も参加する予定です。

この大会に連帯する行動がすでに各地で計画されていますが、全国での行動をさらに

広げ、米兵犯罪の根絶に向けて、日米地位協定の抜本改定などのとりくみにつなげていきたいと思えます。

そのため、全国革新懇と安保破棄中央実行委員会は、12月22日を中心に多くの諸団体が共同して、集会、宣伝などに全国でとりくむことを呼びかけます。

### ■全国への呼びかけ

「相次ぐ米兵らによる女性暴行事件に抗議する県民大会」が開催される

12月22日を中心に、諸団体が共同して全国各地で連帯する集会、宣伝などにとりくむ。

### ■東京での行動

・12月23日(月)12:00~13:00

新宿駅東南口での宣伝・署名行動

主催: 全国革新懇・安保破棄中央実行委員会・東京革新懇・安保破棄東京実行委員会

米兵による少女暴行事件に対する抗議と再発防止を求め  
沖縄県民大会  
12月22日(日)  
14:00~15:00  
女性の権利を守るシンボル「モミザイロー」のアイテムでご参加ください  
場所: 沖縄市民会館大ホール  
住所: 沖縄県沖縄市八重島1丁目1-1  
参加費: 当日会場にてカンパをお願いします  
〒905-0011 名護市宮里447-20 丸平第2アパート102号  
電話: 098-894-6407 FAX: 098-894-6417

続いて決議案の確認がなされ、「被害者への謝罪と丁寧な精神的なケア及び完全な補償を行うこと」「被害者のプライバシー保護と二次被害の防止を徹底すること」「事件発生時の県・市町村等自治体への速やかな情報提供を確実にを行うこと」「米軍構成員等の特権的に扱う日米地位協定の抜本的改定を行うこと」の四項目が確認されました。

十二月十六日(月)、県民大会に向けて実行委員会幹事会が開催されました。女団協の伊良波純子会長から、十六日までに一一七の賛同団体で賛同金が五十七万円入金されていることが報告され、大きな拍手で確認されました。

確認事項の本会場・役割分担・プログラムの順に確認され、続いて広報の知事参加依頼と記者会見・チラシ配布・賛同呼びかけの確認、続いてサテライト会場(宮古・石垣・名護)等の責任者の確認、続いて取材報告の申し込み(NHK)・(ドキュメンタリー映画)・(東アジア共同研究所)・(韓国ユージョン)の責任者の確認に続き、カンパ、賛同金の振り込みについての説明がありました。

米兵による暴行事件に対する抗議と再発防止を求め県民大会の実行委幹事会を開催